



関西学院大学（東京・大阪）

三日月塾

2025年度 塾生募集

財界トップのOBたちが、次代のリーダーを育成。
同窓の仲間たちと、ともに学び高みを目指す。

関西学院をご卒業され企業のトップとして組織マネジメントを担っておられる方々の会『関学経済人会』の全面的なご協力によって2002年にスタート致しました『三日月塾』の2025年度の塾生募集を行います。

現役の企業経営者の経験や物事の捉え方、更には将来の展望まで、幅広い講義を通じて次世代のリーダー育成を目標としています。

1回2時間余りの講義ですが、講師の胸襟を開いたお話や、普段厳しい経営者が、同窓の後輩にしか見せない優しい笑顔は、本塾ならではのものです。他校に例を見ない関西学院大学『三日月塾』へのご参加をお待ちしております。

塾長 渡邊信夫

ポイント

- ① 社会の第一線で活躍している、同窓生のための学習の場。
- ② 講演会ではなく、対話、議論、懇談を通じて諸先輩の考え方に触れることを主眼とする。
- ③ 活動を通して、幅の広い優れた組織人の育成と社会のリーダーへの道を探る。
- ④ 5月開塾、3月終了。1カ年一期とする。
- ⑤ 講師は、関学経済人会会員
- ⑥ 会場は、東京：東京丸の内キャンパス（東京都千代田区 東京駅すぐ）
大阪：大阪梅田キャンパス（大阪市北区 梅田駅すぐ）
- ⑦ 会費は、年間4万円（入会金・塾費）
- ⑧ 講義は、毎月1回を目安に全10回 原則水曜日 18時30分から20時30分
- ⑨ 開催方法は、対面講義

※詳細は、HP参照。



主な講師陣（24年実績）

宮内義彦氏	オリックス株式会社 シニア・チェアマン
水野明人氏	ミズノ株式会社 社長
市川 晃氏	住友林業株式会社 会長
秋田芳樹氏	株式会社レイヤーズ・コンサルティング 名誉会長・公認会計士
亀岡 剛氏	元 昭和シェル石油 社長
工藤 稔氏	大同生命保険株式会社 会長
後藤慎一氏	富士フイルムホールディングス株式会社 社長
南 昌宏氏	株式会社りそなホールディングス 社長兼グループCEO

※25年度は一部の講師が変更になる可能性があります。

会場

【東京】関西学院大学東京丸の内キャンパス
（東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー10階）

【大阪】関西学院大学大阪梅田キャンパス
（大阪府大阪市北区茶屋町19-19 アプロースタワー10・14階）

募集人数

30名

募集期間

2025年4月20日(日)まで

【三日月塾事務局】

関西学院 東京丸の内キャンパス

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー10階

TEL 03-5222-5678（担当：木村 平日：10時～18時）

E-mail jyuku-ky@kwansei.ac.jp

受講者からのメッセージ

経営哲学の深層に触れた1年間

2009年 法学部卒/男性

起業して6年が経ち、最近では哲学や理念、経営知識といった『考え方』が大事だと思ふようになりました。自分の「考え方」をアップデートすることは、組織の性能を最大限引き出すためには必要なことだと、痛感することが増えてきました。一流の経済人である講師から、本では伝えきれない『考え方』を、直接学ぶという三日月塾のコンセプト。自分の「考え方」がどのレベルにあり、どのように鍛える余地があるのか、知りたいたいと思ひ入塾しました。もともと経営に関する本は数多く読んでいて、勘所を掴んだつもりではいました。しかし実際に、伝説級の実業家や経営者と言葉を交わす中で、「まったく新しい概念が出てきた…」と、打ちのめされたり、「ここは自分の考えと似ているな」と、少し自己肯定感を高めたり、毎回新たな地平を拓く体験の連続でした。新聞や経済紙、YouTube等の動画では分からない、講師のふとした発言や、立ち振る舞いから、インスピレーションを受けることも多々ありました。

私が特に知りたかったのは、経営理念に関することでした。それが企業をつくっていく上で、背骨になるからです。「どんな考え方、判断の積み重ね」が今日の大企業を築いてきたのか。これは外から伺い知ることはほとんど不可能だと思います。講師の解説も、いかにこの「肝」の部分伝えるか、に心を砕いて講義を用意されていたと思います。一見、会社説明のようでも、経営者としてモヤモヤしていた部分に、ぴったりとピースがはまるように構成されていました。また、印象的だったのはどの講師の方も年齢に関わらず、常に本を読み、学び続ける姿勢を持たれていたことでした。講義が終わった後の場所を変えての塾生有志による懇親会では、話も白熱することが多く、更に学びにつながったと思います。毎回800字ほどの所感文を提出するのですが、いざ書き出してみると、原稿用紙2枚分はすぐに埋まり、考えを整理してアウトプットすることで自分の血肉になっているのだと、実感しました。経営者・サラリーマン問わず、『三日月塾』に、まず飛び込んでみることをお勧めします。理屈を超えた学びが、そこにあると思います。

大きく揺さぶられた価値観

2002年 社会学部卒/男性

三日月塾に参加する前、私は人との交流を通じて自己研鑽する場を求めつつも、どこで学ぶべきか迷っていました。会社や家庭以外の交流が少なく、新たな人脈を築く機会も限られていたからです。そんな時、ご縁があって三日月塾の存在を知り、興味を持って参加しました。

受講後、私は大きく価値観を揺さぶられました。経営者の方々が惜しみなく人生観や仕事観を語ってくださり、その熱意と無償の奉仕精神に感動しました。特に、“Mastery for Service”の意味を改めて実感できたことは大きな収穫でした。社会に出て経験を積むほど、その言葉がより深く心に響きます。また、80歳を超えても「今が一番充実している」と語る諸先輩方の姿に触れ、年齢を重ねても社会に貢献し、必要とされる人生を送りたいと強く思うようになりました。

三日月塾で得たのは、経営者の視点や社会貢献の大切さだけでなく、自分の人生を見つめ直す貴重な時間でした。参加して本当に良かったと心から思います。

関学生との繋がりで広がった人脈

2012年 総合政策学部卒/女性

私が三日月塾に参加した理由は2点あります。1点目は普段、直接お話をお聞きすることが出来ない経営層の生の声を聞き、知見や視野を広げる為です。2点目は塾生との交流です。当時、東京に転動してきて半年経過した頃で周りに知人も少なく、会社以外の人脈も持たないと思っていました。実際に参加してみて、経営者のお話は視座が高く、毎回新たな気付きと刺激を受けることが出来ました。特に、ある経営者がおっしゃった「人生で最も大切な能力は解釈する力」「ものの見方」であるというお話が印象的でした。「何が起ったかという事実が人生を分けるのではなく、どう捉え、どういう意味を持たせるのか?」という言葉は私の人生観に大きく影響を与え、困難なことでも捉え方次第であると視座を高めることが出来ました。また、三日月塾生と講義以外にも交流を持つことが出来るようになりました。卒業してから同じ関学生という繋がりで人脈を広げられたことをとても嬉しく思っております。

様々なバックグラウンドを持った講師や仲間から受けた刺激

2008年 法学部卒/男性

日本を代表する企業の最前線にいらっしゃる方々は、どのような考え方で日々取り組まれているのかを学べる良い機会だと思ひ申し込みました。

毎回でお話いただくテーマや内容は講師の方それぞれで多様ですが、ご自身が歩まれた道から得られた教訓や問題意識等お話いただく内容は、自分自身がマネジメントを行う際にぶつかる課題解決の糸口となりました。また、近年の社会課題や急激に変わりつつある価値観のさらに一歩先を見据えたビジョン等、普通では簡単に伺えないような、そしてこういった広い視野をもって先を見据えながら取り組んでいくのだという事も含め学びの多い有意義な時間でした。

それらを、色々な会社、立場、キャリアをお持ちの関学OBの受講生の方々と共に学ぶということからも大いに刺激を受けることが出来ました。

最後に、この場をお借りしてこのような貴重な場を提供くださった関西学院、関係の皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。



後輩に対する温かい想いにあふれた講義

2007年 社会学部卒/女性

社会人として折り返しとなる年代を迎え、これからの仕事や人生に対する向き合い方を模索する中で、経営者としての理念や人生に対する価値観を学びたく応募しました。組織を率いるリーダーから経営・仕事に対する姿勢や軸を学ぶことができたのは期待どおりでした。様々な業界やバックグラウンドの講師陣からお話をいただきますが、複数の講師に共通する考えがある一方で、経験や環境ごとに異なる物事の捉え方もあり、その両面を開けたのは大変興味深かったです。また講義をきっかけに興味を持った分野もあり、視点が広がったと感じます。

実際に受講して感じたのは、講師陣の後輩に対する温かい想いです。社会で奮闘する受講生に向けて、失敗談も含め、普段は触れることの出来ない個人的な経験談も語ってくださいました。現在だけでなく将来に渡って、今回先輩方から学んだことを思い返しながら、自らの歩みに活かしていきたいと思ひます。

不安の中参加した先にあった毎回の感動

2000年 法学部卒/女性

まずは、お忙しい中ご指導いただいた講師の皆さま、支えてくださった事務局の皆さま、そしてともに学んだ同期の皆さまに感謝申し上げます。

私は、仕事柄、経営者の思考・視座を学びたいと思ひ入塾を希望しました。一方で、リーダー育成を掲げた三日月会に、私のような者が参加する資格があるのかと不安でした。しかし、講師の皆さまの並外れたご経験・人生哲学の素晴らしいお話と後輩への愛情に溢れたご指導に毎回感動し、それらのメッセージをどう自分に落とし込み、今後活かすかということに集中するようになりました。素晴らしい知見はもちろん、大らかで愛情溢れるご対応から、超一流の方はハートも超一流であると感じました。併せて、普遍的なものを見定め大切にすることも共通のメッセージであった気がします。その一つが“Mastery for Service”であると捉えました。

大先輩方から教え賜った叡智をいつまでも思い返し実践することで、私自身少しでも母校や社会へ恩返しをしたいです。このような素晴らしい機会を与えてくださった母校と関係者の皆さまに改めて心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

「リアル私の履歴書」

2015年 総合政策学部卒/男性

管理職として組織を率いる立場にあり、リーダーシップについて学びたいと思ひ三日月塾に入りました。経営者として最前線でご活躍されている諸先輩方の講義はどれも、皆さまの濃い経験が体系化されており目から鱗でした。講義のテーマは多岐に渡っており、私が特に印象に残っているのは講師の方が社長になるまでの経歴について伺えた回です。「リアル私の履歴書」さながらリーダーとしての大きな決断の裏にあった数々のエピソードを直接お聞きできたのは貴重な体験でした。様々なバックグラウンドの受講生の皆さまとのディスカッションでは同じ講義の内容でもいろんな解釈があることに気づくことができました。普段の仕事からズームアウトして物事を考え、自らの新しい立ち位置を発見することができた素晴らしい機会でした。塾関係者の皆さまに深く感謝申し上げます。

関西学院大学三日月塾2025年度 塾生募集要項 (抜粋)

目的	社会の第一線で活躍している、同窓生のための学習の場。講演会ではなく対話・議論・懇談を通じて諸先輩の考え方に触れることを主眼とする。活動を通して、幅の広い優れた組織人の育成と社会のリーダーへの道を探る。
会期	5月開塾、3月終了。1カ年一期。
会費	年間4万円（入会金・塾費）
講義	全10回（原則毎月1回水曜日18時30分から20時30分）
募集定員	30名（応募者多数の場合は、申込書類をもって選考）
出願資格	関西学院の同窓、かつ2025年3月31日時点で30歳以上であること。 ※35才～40才を主たる対象とする。
出願書類	入塾申請フォームに記入の上、募集期間内にwebにて提出。 下記二次元バーコードからアクセスください。 (氏名・所属・メールアドレス等の個人情報・800字程度の志望理由・推薦者名等を記入いただきます。)
入塾の可否連絡	募集期間終了後、入塾申請書を審議の上、入塾可否について10日以内にメールにて本人宛通知します。 万一、通知が未着の場合はお問い合わせください。
修了要件	全10回中、6回以上の出席で修了証発行。

※詳細は、募集要項・趣意書を参照ください。

